

大正 15 年 8 月	横田清が現在地に横田内科病院を開設
昭和 20 年 8 月	戦災により全焼
昭和 21 年 8 月	病院を再建。前後して院長が初代の富山市民病院長に就任、昭和 24 年 12 月に病没するまで勤める。この間、富山市医師会会長、富山県医師会会長を歴任
昭和 40 年 10 月	横田力が横田内科医院として再開院(病床数 16 床)
昭和 43 年 12 月	第 1 期建物竣工(延 1088 m ²)
昭和 44 年 4 月	横田内科病院となる(病床数 18 床、結核 9 床)
同年、6 月	一般 18 床、結核 10 床に増床
同年、8 月	一般 30 床、結核 10 床に増床
昭和 46 年 1 月	一般 35 床、結核 10 床に増床
昭和 47 年 12 月	人工透析開始
昭和 48 年 4 月	第 2 期建物竣工(延 2618 m ²)
同年、4 月	一般 50 床、結核 10 床に増床(ICU2 床、CCU2 床等)、手術室設置。検査室、厨房等改築
昭和 53 年	横田力が黄綬褒章を受章
同年、4 月	立体駐車場・宿舎竣工(延 842 m ²)
同年、12 月	第 3 期建物竣工(延 3007 m ² となる)

昭和 54 年	横田力が紺綬褒章を受章
同年、2 月	透析室の拡大、頭部用 CT スキャン設置。一般 69 床、 結核 10 床に増床
同年、9 月	横田病院に名称を変更
同年、9 月	診療科目に外科を追加
昭和 55 年 12 月	医療法人財団博仁会に組織変更
昭和 61 年 10 月	全身用 CT スキャン設置
昭和 62 年 3 月	患者送迎バスを導入
平成元年 7 月	結核病床 10 床を廃止(一般病数床 69 床)
平成 2 年 6 月	開院 25 周年記念北海道旅行を行う
同年、10 月	開院 25 周年記念落語寄席、パーティを開催
平成 3 年 3 月	院内保育園のライネ保育園を開園
同年、12 月	富山県病院厚生年金基金に加入する
平成 4 年 6 月	田丸総婦長と小島婦長が看護協会会長賞を受賞。
平成 12 年 4 月	新病棟開設(病床数 68 床)
平成 15 年 3 月	院内保育園のライネ保育園を閉園
平成 16 年 3 月	国税庁長官より特定医療法人の承認を受ける
平成 19 年 10 月	菅原秀徳が院長に就任。村田浩之が副院長に就任

平成 24 年 12 月	次世代育成支援対策推進法第 13 条に基づく基準適合一般事業主の認定を受ける(くるみんマーク取得)
平成 25 年 4 月	透析 40 周年記念パーティを開催
同年、8 月	横田力理事長が病没
同年、8 月	富山県知事より「元気とやま！仕事と子育ての両立支援企業」として表彰される
同年、10 月	横田龍大が理事長に就任
平成 26 年 3 月	透析機器入れ替え(50 床用)、透析に使用する原水を井水から市水へ切り替える
平成 26 年 12 月	経済産業省の生産性向上設備投資促進税制の認定を受け、X線透視診断装置の更新を行う(北陸三県で初の導入として新聞社より取材を受ける)
平成 27 年 7 月	老朽化していた屋内駐車場を取り壊し、新たに駐車場 47 台分を整備する
同年、10 月	第 1 回病院祭『ういとり祭』を開催する
平成 28 年 1 月	認知症検査『MCI スクリーニング検査』(富山市初)、 『APOE 遺伝子検査』を開始
同年、3 月	厚労省が実施する仕事と介護の両立支援に関する取り

	組み『仕事と介護を両立できる職場環境の整備促進に取り組んでいる企業』として登録（仕事と介護の両立支援マーク『トモニン』の使用登録）
同年、4月	クレジットカード会計の運用開始
同年、8月	夏休み院内学童保育を実施（協力／富山大学発達科学部 宮城研究室）
同年、9月	第2回病院祭『ういとり祭』を開催する
平成29年1月	診療科目より外科の標榜を取り下げる
同年、6月	平成29年度『社会に学ぶ14歳の挑戦』事業に協力（西田地方中学校より、生徒2名を1週間受け入れ）
同年、7月	『イクボス企業同盟とやま』に加盟する
同年、8月	小学生を対象に、夏休みの病院体験を実施（協力／富山大学発達科学部 宮城研究室）
同年、9月	第3回病院祭『ういとり祭』を開催する
同年、12月	松井建設（株）北陸支店と増改築工事に係る工事請負契約を締結する
平成30年1月	増改築工事 地鎮祭を執り行う
同年、3月	（株）ワイズマン社製 電子カルテシステムを導入・稼働

- 同年、6月 平成30年度『社会に学ぶ14歳の挑戦』事業に協力（西田地方中学校より、生徒3名を1週間受け入れ）
- 同年、8月 小学生を対象に、夏休みの病院体験を実施（協力／富山大学発達科学部 宮城研究室）
- 同年、9月 第4回病院祭『ういとり祭』を開催する
- 同年、12月 (株)日立製作所製 超音波画像診断装置 ARIETTA E70を導入する
- 同年、12月 富山クリエイティブ専門学校の学生へロゴマークデザインのコンテストを行い、本郷紗也佳氏のデザインを採用する（表彰式の様子について、北日本新聞及び富山新聞より取材を受ける）
- 平成31年3月 松井建設(株)北陸支店より、新病棟の引き渡しを受け、内覧会を行う
- 同年、4月 新病棟等の稼働が始まる
- 令和元年5月 病院名を「医療法人財団博仁会横田病院」から「横田記念病院」へ変更する